

愛鳥モデル校における活動支援について

群馬県では、野鳥に関する知識を深め、自然に親しむことを通じて、自然保護の理解促進を図るため、県内の小中学校等を愛鳥モデル校に指定し、日本野鳥の会群馬の会員による活動支援等を行っています。

1 活動支援概要

(1) 支援日程等

モデル校	実施日	時間	対象学年
高崎市立鼻高小学校 (高崎市鼻高町 58 番地 2)	10月27日(金)	10時45分～ 12時20分	3・4年 (22名)
高崎市立倉渕小学校 (高崎市倉渕町権田 314 番地 1)	11月2日(木)	13時～ 14時30分	4年 (13名)
群馬県立渡良瀬特別支援学校 高等部 (みどり市笠懸町鹿 2812)	12月5日(火)	10時30分～ 12時	1～3年 (26名)

(2) 実施内容 (予定)

- ・講義 (自然界における野鳥の働きや、野鳥の判別、生態等の説明)
- ・屋内実習 (巣箱、食餌台等の作成及び設置の説明)
- ・屋外実習 (探鳥会等の実施)

2 当日の取材について

取材を希望する場合には、実施日の2日前までに自然環境課(027-226-2874)まで御連絡をお願いします。

※愛鳥モデル校

県の第13次鳥獣保護管理事業計画 (R4.4.1~R9.3.31) において、県内の小中学校及び特別支援学校の中から愛鳥活動に積極的な12校を愛鳥モデル校として指定している。県から学習資材の配布等のほか、日本野鳥の会群馬の会員が年間4校を訪問し、活動の支援を行っている。令和5年度は、上記3校の他、中之条町立六合小学校が訪問による支援対象 (支援済) となっている。